



四 気 折 々

四気(4つの気) = 川越中学校訓 「やる気 ほん気 こん気 けん気」

川越町立川越中学校
学校だより第22号
令和6年9月11日
科学展・社会科作品展、中部日本
吹奏楽コンクール三重県大会金賞県代表

【 日々の学習の成果として・・・① 学習の積み重ねと一生懸命とがいっぱい！ 】
「第65回三泗小中学校科学展・第43回社会科作品展」が開催されました。川越中学校からは合計16名の生徒作品が川越中学校の代表作品として出品されました。素晴らしい作品！おめでとう！

科学展・社会科展を自分の目で見て、知って、学んで、その作品に対しての一生懸命を感じました。

【三泗小中学校「科学展・社会科作品展の趣旨】

日頃の学習の発展として取り組まれた調査研究作品を展示して、日々の学習の成果を発表する場とし、子どもの調査研究意欲の向上を図ることを目的としている。

【科学展では・・・】 科学工作、標本、実験・観察・記録等で、個人研究、共同研究

【社会科展では・・・】 郷土に関する個人研究、共同研究、新聞スクラップ

【『科学展：課題研究として』川越中学校の代表として出品されたみなさん】

- | | | | | |
|-------|------------------|----|--------|---------------|
| (1年生) | 『ニチニチソウ(植物)』 | 2組 | 内田 百柚 | (うちだ もゆ) さん |
| | 『ケイトウ(植物)』 | 4組 | 山下 颯輝 | (やました さつき) さん |
| (2年生) | 『ペチュニア(植物)』 | 5組 | 森田 菜津美 | (もりた なつみ) さん |
| | 『ショウリバット(節足動物)』 | 1組 | 市川 彩葉 | (いちかわ いろは) さん |
| | 『ノコギリクワガタ(節足動物)』 | 2組 | 水越 咲希 | (みずこし さき) さん |
| | 『オカダンゴムシ(節足動物)』 | 4組 | 稲垣 美海 | (いながき みう) さん |

【『科学展：自由研究として』川越中学校の代表として出品されたみなさん】

- | | | | | |
|-------|-----------------------------------|----|-------|---------------|
| (1年生) | 『【物質】リサイクルにおける比重分別法を使った資源ゴミ分別の研究』 | 1組 | 水越 新南 | (みずこし にいな) さん |
| | 『【物質】地震による津波、液状化現象の研究』 | 2組 | 水越 唯直 | (みずこし いちか) さん |
| (2年生) | 『【生命】野菜は磁石が嫌い？～反磁性体の研究～』 | 2組 | 幸田 恵輔 | (こうだ けいすけ) さん |
| | 『【生命】効率よく栄養を取るための栄養学の知識と活用』 | 5組 | 加藤 美葉 | (かとう みは) さん |

【『社会科作品展：自由研究として』川越中学校の代表として出品されたみなさん】

- | | | | | |
|-------|-----------------|----|-------|----------------|
| (1年生) | 『三重の戦争』 | 1組 | 二宮 一心 | (にのみや いっしん) さん |
| | 『私の地区の稲熱祭り』 | 1組 | 渡邊 菜由 | (わたなべ まゆ) さん |
| | 『何処に行った力石？』 | 3組 | 富板 唄名 | (とみいた うたな) さん |
| (2年生) | 『SDGsを知ろう』 | 2組 | 余谷 月葉 | (よたに つきは) さん |
| | 『熊野古道の研究』 | 4組 | 松岡 舞 | (まつおか まい) さん |
| | 『国際に関する新聞スクラップ』 | 5組 | 加藤 美葉 | (かとう みは) さん |
| (3年生) | 『三泗の「衣文化」を学ぶ』 | 1組 | 富板 岳司 | (とみいた がくし) さん |

【富板 岳司さんの作品が今回の社会科展3年生部門で「注目作品」として選ばれました！】

3年1組 富板 岳司 (とみいた がくし) さん



★作品の注目ポイントとして記載されていたコメントより

1年時『食文化』、2年時『住文化』、3年時『衣文化』と続く富板さんの3年間の学びの集大成です。三泗地区中を周って様々な時代の『衣文化』について調査しており、自らの脚で稼いで作り上げた魅力的な作品に仕上がっています。

【富板 岳司さんの言葉 (作品に対する想い)】

今回の作品を『衣文化』にすることは1年生のときから決めていました。1年生のときから、社会科作品作りで自分の中で大切にしていることが2つあります。

中学3年 
注目作品

1つ目は『自分の目で見ること』です。インターネットなどを活用して調べることや発見できることもたくさんあるし、実際自分も活用しています。しかし、多くの情報よりも、自分の脚で調べたい場所や見てみたい場所に直接行ってみる。資料で調べたことを自分の目で見ると、さらに詳しくわかったり、その情報が真実なのかが自分の目で確認することができます。

2つ目は『前年度の調べたことの関わりやつながりを大切にすること』です。「食・住・衣」は必ずつながりがあり、自分たちが生きていくうえで大切なものばかりです。国と市町の関係性や、国と市町と企業（特に中小企業）の関係性が見えてきます。ただ、一番の課題は、国と市町と企業の関係性は良いと思うけど、一番大切なことは自分たち「消費者」に見づらかったり、わかりにくいことがたくさんあることにも気づきました。ぼくは、将来、「食に関わる仕事」に興味があります。そんな仕事に対しても今考えています。



社会科作品展・科学展の様子は、川越中学校ホームページにもアップさせていただいています。16名の作品は、10月24日（木）（子どもたちは作品展見学を10月25日（金）に実施）の川越中学校文化祭でも「教科展示作品」として展示させていただきます（文化祭での生徒昼食時間に保護者の皆さまに展示作品の見学をしていただきます）。16名のみなさんの作品は本当に必見です！

【 日々の地道な練習の繰り返し。悔しさをみんなのチカラで喜びに！やったぜ！ 】
 「第67回 中部日本吹奏楽コンクール本大会（中学生小編成の部）に出場決定！」
 三重県吹奏楽コンクール「金賞・三重県代表」に続き、中部日本吹奏楽コンクール三重県大会「金賞（優勝）・三重県代表」受賞！日々の地道な練習の繰り返しが素晴らしい結果と成果につながって・・・



第67回 中部日本吹奏楽コンクール本大会（中学生小編成）に三重県で唯一、川越中学校が三重県代表として出場をします！本当に心からおめでとう！川越中学校吹奏楽部の快挙です！9月8日（日）吹奏楽部が金賞（優勝）受賞、三重県代表を獲得しました！心で奏でるステキな演奏は、会場のみなさんの心に響きました。

三重県代表として10月6日(日)に開催される『中部日本吹奏楽コンクール本大会』に出場をします。会場は愛知県豊田市にある「豊田市民文化会館」です。

川越中学校吹奏楽部の大きな目標の1つである「東海吹奏楽コンクール」では、目標としていた金賞優勝を目指していましたが、惜しくも「銅賞」(銅賞であっても東海地区の数多くある中学校吹奏楽部の中での東海大会銅賞は大変すばらしい結果です!)。その日から吹奏楽部の部員は、みんなが「悔しさ」を忘れず、今回の中部日本吹奏楽コンクール本大会出場を目指すことに気持ちを切り替えて頑張ってきました!結果は『金賞優勝!三重県代表!』。悔しさをみんなのチカラで本気のチカラに変え、悔しさをみんなのチカラで喜びに変えることができました!

第67回 中部日本吹奏楽コンクール本大会(中学生小編成の部)とは・・・

この中部日本大会本大会には、先日の東海吹奏楽コンクール三重県予選大会のように三重県内のすべての中学校が出場できるのではなく、その三重県大会で「中学校大編成の部」と「中学校B編成の部」で三重県「金賞」を受賞した中学校しか出場できない貴重な大会であり、三重県中学校吹奏楽部の最高峰の大会・コンクールの内の1つです。その大会に三重県代表として本大会に出場できる学校は1校のみ。愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・長野県・福井県・石川県・富山県・滋賀県の各9県の代表13校が出場をします(愛知県は開催地で2校出場、静岡県は昨年度受賞が2校のため3校出場、富山県は昨年度受賞が1校のため2校出場)、その三重県唯一の1つの枠に川越中学校吹奏楽部が代表として出場できることは本当に貴重なことだと思います。



吹奏楽連盟では、「大(A)編成は50人以下」となり「B編成は35人以内」「小編成は30人以内」と明記してあります。また、「大(A)編成では、課題曲&自由曲で12分以内」。そして、「小編成では、課題曲&自由曲で7分以内」と決まっています。吹奏楽部3年生と2年生が中心となり小編成を組み、課題曲と奏を聴かせてもらった中で、間違いなく一番の演奏になったと思います。演奏を重ねるごとに、1曲に集中するみんなの真剣身がひしひしと伝わってきます。そして、クラシック曲(バレエ曲)としての繊細で美しいメロディーに磨きがかかってきて、3年間ひたむきに頑張ってきた顧問の石川先生と部員の心が本当に一つになって本物の音にこだわり魂の演奏を奏でてくれました。

【演奏曲について】 指揮者：吹奏楽部顧問 石川 佳典 先生

《課題曲》 アメリカン・ウェイ・マーチ (作曲 K. L キング)

《自由曲》 バレエ音楽「青銅の騎士」より (作曲 R. グリエール 編曲 石川 佳典 先生)



【吹奏楽部部長 3年 磯部 由奈(いそべゆな)さん】

■ もしからしたら、この大会が最後になってしまうのではないかという気持ちでいつも以上に緊張しました。前回の東海大会では3年生として後輩にてっぺんからの景色を見せてあげることができなくて悔しかったし、申し訳ない気持ちでいっぱいでした。しかし、次は必ず優勝する!!と強い気持ちで練習を積み重ねて、みんなでつかみとった「優勝 県代表」です。本当にうれしいです。また、みんなと良い演奏をして、本大会で「金賞」をとります。私たちが応援してくれている人たちにまた良い結果を報告できるようにがんばっています!応援よろしくおねがいします!

【吹奏楽部副部長 3年中村 理愛(なかむらりあ)さん】

■ 先日の東海大会での悔しさを晴らすために、細かい練習を積み重ねてきました。強い気持ちで臨んだ中部日本吹奏楽コンクールで優勝することができてとてもうれしいです。県代表として、本大会ではさらに成長をした演奏ができるようにこれからも精一杯頑張ります。みんなと演奏できる機会を少しでも増やせるように努力を怠らず、これからも毎日、地道な練習を積み重ねていきます。

【吹奏楽部副部長 3年 伊藤 花梨(いとうかりん)さん】

■ 私たち吹奏楽部は、中部日本吹奏楽コンクール三重県大会中学校小編成の部で「優勝」しました。東海大会では悔しい思いをしたので、今回の大会で「優勝」できて本当に嬉しかったです。本大会ではさらにレベルの高い学校が集まると思うので、たくさん練習をして上手くなって挑みます!

【 川越中学校の保護者の皆さまへ 】 三重県教育委員会事務局から

「令和7年4月開校予定」 県立夜間中学

三重県立 みえ四葉ヶ咲（みえよつばかさき）中学校の紹介と

「入学希望者説明会」「開校前記念イベント」（案内） 県立みえ夢学園高校敷地内



不登校の現役中学生も通うことができる「学びの多様化（たようか）学校」としても・・・

【夜間中学コース】義務教育の年齢（満15歳）を過ぎた人、県内に在住・在勤の人で次のどれかに当てはまる人が入学できます。（国籍は問いません。高校や専修学校などに在学中の人も通うことができます）

- ① 様々な理由で義務教育を修了できなかった人
- ② 不登校などの事情により、義務教育が十分に受けられなかった人

【学びの多様化コース】現在中学生の人で次の要件を満たす人が入学できます（現在の中学校に通いながら）

- ① 不登校、不登校傾向にある中学生
- ② その他 学校長が認めた中学生



明日の、全校生徒への配付文書にて、この内容に関わる書面を配付いたします。希望があれば、明日配付をする資料をご確認ください。（申し込みは、直接各家庭から対応できます）

